

第51回「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール

東京都募集要領



J A東京中央会のHPからもご覧いただけます。

<http://www.tokyo-ja.or.jp/>

第51回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 東京都 募集要領

【課題】(作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。

【応募資格】

都内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部、中学部に在籍する児童・生徒。
※その他の都道府県の児童・生徒は、各都道府県J Aの募集要領に従ってください。

【応募規格】(枚数・大きさ)

●作文部門

- 1部 小学校1年生～3年生
(400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
- 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
- 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)

●図画部門

- 1部 小学校1年生～3年生
 - 2部 小学校4年生～6年生
 - 3部 中学校1年生～3年生
- B3判(364×515ミリ)、もしくは四つ切り(380×540ミリ)の市販画用紙を使用。画材は特に制限しません。(注)地域によって多少サイズは異なります。

【応募規則】

- (1) 作品には、1点ごとに次の事項を記入した応募票(8ページ)をつけてください。つける位置は最後のページの裏面、図画は裏面中央とします。(7ページ参照) ①作品の題名②氏名③学校名・学年・組④学校の所在地(郵便番号・電話番号) ⑤J A名
- (2) 作文用紙1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出してください(学校名、学年、氏名が3行になる場合は4行目から本文を書き出してください)。
- (3) 作文は本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。
ただし、視覚・手に障害のある児童・生徒については、その旨を特記事項として応募票の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。
- (4) 作文・図画とも課題にそった作品を対象とします。
- (5) 応募は本人の未発表でオリジナルの作品に限ります。また、他のコンテストに応募していない作品に限ります。他人の写真や作品を模写・模倣したものは応募できません。著作権、商標権、肖像権など、他者の権利を侵害する作品は応募できません。盗作や不適切な引用があった場合、審査対象外とします。
- (6) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。
- (7) 合作は応募できません。
- (8) 図画作品でスローガンや文字を入れたポスター的なものや台紙に貼ったものは応募できません。
※審査基準の詳細は4,5ページ参照
- (9) 学校で応募の際は、別添の推薦名簿(6ページ)を必ず添付してください。

- (10) 作品は令和8年2月中旬に返却予定です。
- (11) 作品を応募することによって、応募作品をJAグループ（後援協賛団体を含む）の広報活動および諸事業活動のために利用することに予め承諾したものとします。その際、作文の部分的な抜き出しや、図画のサイズの変更・トリミングなど一部改変させていただく場合があります。印刷等の都合上、実際の作品と色が多少異なる場合がございます。
- (12) 記入いただいた個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、都道府県名、学校名、学年、氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、JAグループ（後援協賛団体を含む）の広報媒体（入賞作品集やホームページ等）への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および、法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
- (13) 作品を応募することによって、上記の個人情報の使用に承諾したものとします。
- (14) 入賞通知後でも、当該入賞作品がすでに発表済みやオリジナルでない作品と判明した場合、応募規則への違反や、虚偽の報告が判明した場合は受賞を取り消します。

【締切日】 令和8年9月10日（木） 必着

【審査員】

審査会委員長 尾木 直樹 氏（教育評論家、法政大学名誉教授、臨床教育研究所「虹」所長）
 作文部門 野口 武悟 氏（専修大学教授、(公社)全国学校図書館協議会理事長）
 竹村 和子 氏（(公社)全国学校図書館協議会参与）
 堀米 薫 氏（児童文学作家、(一社)日本児童文芸家協会評議員）
 真鍋 和子 氏（児童文学作家、(一社)日本児童文学協会評議員）
 位川 一郎 氏（農政ジャーナリスト、元毎日新聞経済部編集委員）
 図画部門 岡田 円治 氏（元株式会社NHKアート代表取締役社長、日本美術家連盟準会員）
 西巻 茅子 氏（絵本作家）
 東良 雅人 氏（元文部科学省初等中等教育局視学官、京都市教育委員会総合教育センター指導室長）
 郡司 明子 氏（群馬大学教授）

※上記の審査員は、全国審査の審査員となります。東京都での一次審査を通過した作品のみが全国審査に進みます。

【賞】

- (1) 内閣総理大臣賞
 作文・図画部門各1名——— 計 2名 賞状と副賞（記念盾及びお米券、記念メダル）
- (2) 文部科学大臣賞
 各部門各部ごとに1名——— 計 6名 賞状と副賞（お米券及び記念メダル）
- (3) 農林水産大臣賞
 各部門各部ごとに1名——— 計 6名 賞状と副賞（お米券及び記念メダル）
- (4) 全国農業協同組合中央会会長賞
 各部門各部ごとに1名——— 計 6名 賞状と副賞（お米券及び記念メダル）
- (5) 優秀賞
 各部門各部ごとに15名——— 計 90名 賞状と副賞（記念メダル）
- (6) 学校奨励賞
 内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣 各賞受賞者所属校——— 計 14校 賞状

【入賞発表】

審査会終了後、入賞校、入賞者へ主催者より通知します。新聞などメディアへの発表は、令和8年12月上旬を予定しています。

【主催・後援・協賛】

- 主催 農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会
- 後援 文部科学省／農林水産省／こども家庭庁／全国都道府県教育委員会連合会／全国市町村教育委員会連合会／日本放送協会（NHK）／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／（公社）全国学校図書館協議会／（公社）日本PTA全国協議会／（公社）米穀安定供給確保支援機構
- 協賛 全国農業協同組合連合会／全国共済農業協同組合連合会／農林中央金庫／（一社）家の光協会／（株）日本農業新聞／全国厚生農業協同組合連合会／（一社）全国農協観光協会

【送り先・問い合わせ先】

J A東京中央会 都市農業支援部 地域農政広報課 「作文・図画コンクール」担当
〒190-0023 立川市柴崎町 3-5-25 J A東京第1ビル 4F TEL：042-528-1371 FAX：042-528-1374
JA東京中央会HP <http://www.tokyo-ja.or.jp/>（募集要領や応募書類をダウンロードできます）
「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールHP
<https://life.ja-group.jp/education/contest>（過去の受賞作品等が掲載されています）

本コンクールの審査基準は以下の通りです。応募の際にはご注意ください。

作文部門審査基準

“上手な作文”よりも下記の点で“よい作文”を評価する。

1. 課題に沿った作品であること。
2. ごはん・お米に関わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に馴染まないものは、好ましくない）。
3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ自分の意見・感想を率直に述べていること。
4. 自分の生活経験がにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するものは好ましくない）。
5. 作品全体に希望や明るさが感じられること。
6. 規定の枚数であること。
7. 誤字、脱字がなく、その他の表記（かぎかっこや句読点など）も正確であること（誤字、脱字、添削跡などについては減点の対象になります。必要に応じて、本人に差し戻し、清書させてください）。
8. 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出す（学校名、学年、氏名が3行になる場合は4行目から本文を書き出す）。
9. 道路交通関連法規などへの違反が疑われるもの（例.トラクターの乗車定員オーバー（2人乗り）についての記載など）

図画部門審査基準

<主題のとらえ方について>

1. 子どもらしい発想を尊重する。子どもは時流に敏感なので、のびのびした明るく楽しいアイデアがあるものがよい。
2. 理解させるためディスカッションすること。
3. 宿題的な押しつけで描かせないこと。

<基準について>

(次のようなものは審査の対象外になります)

1. ごはん及びお米を主題としていないもの。
2. スローガンや文字を入れたポスター的なもの。
3. おとぎ話や童話をモチーフにしたもの。
4. 漫画やアニメなどのキャラクターを挿入したもの。
5. おむすびやお米に顔や手・足の出ているもの（擬人化したもの）、および実在しないもの（空想やファンタジー性のあるもの）。
6. 石、木片などを貼りつけたもの。
7. 紙の寸法が極端に大きかったり小さいもの。
8. 紙がボール紙のように厚かったり、半紙のように薄いもの。
9. 台紙に貼って応募したもの。
10. メーカー名や企業名、ロゴマークなどを使用したもの、および宣伝になる恐れがあるもの。
11. パソコンなどでデジタル的に描かれたもの。

ただし、キャンバスボードに油絵で描いたもの、あるいは石版画、シルクスクリーン、木版、スクラッチボードなどを利用したものは基準内として審査対象とします。また、いわゆる「切り絵」や「貼り絵」についても審査対象とします。

12. 道路交通関連法規などへの違反が疑われるもの

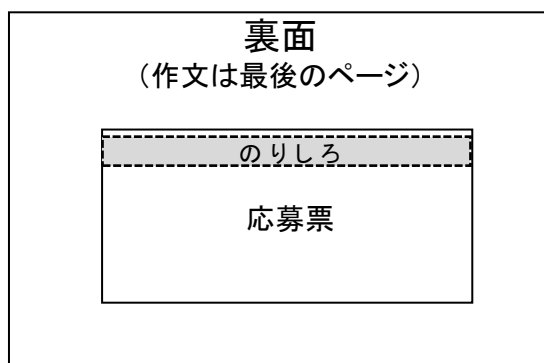
(例. トラクターの乗車定員オーバー(2人乗り)、乗車位置でない荷台に乗った姿が描かれたもの など)

個人作品貼付用 応募票(記入例)

作品番号	都道府県コード 13	作品番号	部門 作文 ・ 図画
フリガナ	ゴハンガトツテモオイシイネ		
作品の題名	ごはんがとってもおいしいね		
フリガナ	トウキョウ	ハナコ	
氏名	東京	花子	
フリガナ	トウキョウシリツ オコメショウガッコウ		学 年
学校名	東京市立 御米 小	学校	1 年 1 組
学校所在地	〒000-0000 東京都 東京市 御米町 1-2-3		
電話番号	03-1234-5678		
当該JA名	JA〇〇 (分からない場合は空欄可)		

- (注) 1. 必要事項を記入の上、**作文は最後のページ中央、図画は作品裏面中央に、下図”のりしろ”部分のみ貼付(のり付け)してください。**
 (太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください)
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。
3. 都道府県コード・作品番号は、事務局で記入します。
4. 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報、承諾なく第三者に提供しません。ただし、入賞者については入賞発表や表彰式などのほか、主催者の広報媒体(入賞作品集やホームページ等)への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表や使用することがあります。
5. この応募票はJA東京中央会のホームページ(<http://www.tokyo-ja.or.jp/>)でダウンロードできます

[貼付見本]



個人作品貼付用 応募票

作品番号	都道府県コード 13	作品番号	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			学 年
学校名	学校		年 組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

作品番号	都道府県コード 13	作品番号	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			学 年
学校名	学校		年 組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

* 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報、承諾なく第三者に提供しません。ただし、入賞者については入賞発表や表彰式などのほか、主催者(後援協賛団体を含む)の広報媒体(入賞作品集やホームページ等)への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表や使用することがあります。

* この応募票はJA東京中央会のホームページ(<http://www.tokyo-ja.or.jp/>)でダウンロードできます